

令和7年2月17日
京都市消防局
(担当 総務課 075-212-6629)

緊急の出火防止対策の実施

令和7年2月16日現在、京都市内の火災件数は40件となり、昨年同時期と比較して10件増加しています。また、今年に入ってから、すでに、火災による死者が4人発生したことから、緊急の出火防止対策を実施します。

1 取組期間

令和7年2月17日（月）から同月28日（金）まで

2 取組内容

- (1) 高齢者宅等を訪問し、火災の早期発見と焼死者防止の決め手となる住宅用火災警報器の設置、維持管理及び交換に重点を置いた指導を実施
- (2) 京都府訪問看護ステーション協議会及び京都福祉サービス協会を通じた高齢者等への出火防止の呼びかけ
- (3) 市内巡回広報の実施

(参考)

1 火災による死者

1月25日から2月16日までの約3週間のうちに、火災による死者が4人発生しました。65歳以上の高齢者の方は3人でした。

	令和7年	令和6年	増	減
死者数	4人	0人	+4人	
放火自殺者を除く死者数	4人	0人	+4人	
高齢者	3人	0人	+3人	

※ 各年2月16日現在の件数

2 火災件数

火災件数は40件発生し、前年同時期と比べて10件増加しています。

	令和7年	令和6年	増	減
火災件数	40件	30件	+10件	

※ 各年2月16日現在の件数

3 主な出火原因別火災件数

出火原因では、たばこ、天ぷらなべ、電気機器の順に多くなっています。たばこ、天ぷらなべによる火災が前年同時期と比べて大きく増加しています。

	たばこ	天ぷらなべ	電気機器	火遊び	こんろ	放火 (疑い含む)
令和7年	10件	5件	4件	3件	3件	2件
令和6年	0件	1件	3件	0件	2件	3件
増減	+10件	+4件	+1件	+3件	+1件	-1件

※ 各年2月16日現在の件数